

2年学年通信

平成29年5月29日(月)

文責 柳原 隆史

宿泊研修を通して成長できたこと

解散式の校長先生のお話でもありましたが、この2日間で71期生は大きく成長ができました。それは学年の先生も同じように感じています。また、課題も見えた2日間でもありました。

聞く態度が大きく成長しました。

入館式や、退館式など、2日間の節目となる場面では前を向き、話をしている人の話を聞く態度が大変よかったです。解散式の安井君の話にもありましたが、注意をする人も増えてきました。しかし、食事や活動終了後の集合では先生に大きな声だされて気付く場面もありました。

⇒聞くちからは確実についてきています。次はどんなときでもまわりの状況を考え、しずかに話を聞く態度を身につけなければいけません。



ルールを守る意識が高まりました

71期生で決めたルールや、カッターボードを操作する上でのルール、サイクリングのルールなどをおおむね守ることができました。カッターボードやサイクリングで大きなケガや事故がなかったことがそれを証明しています。しかしわずかではありましたが、お菓子のゴミを体育館で見つかり、自分さえ良ければとわがままな振る舞いを叱られる場面もありました。

⇒なぜそのルールがあるのかを考えなければいけません。ルールはみんなを縛るものではなく、集団で生活する中で物事を円滑にすすめるためのものです。あまり具体的ではなく、少し難しい言い方ですが、中学2年生になった71期生です。



どんな意味があるのかを考えてみてください。

みんなで楽しもうとすることができました

学年レクでは多くの方が自ら手を挙げてみんなの前に立ってくれました。あっという間の学年レクの時間でした。カッターボード体験では一緒に声を張り上げ、力をあわせて漕ぎました。暑い中ではありましたがどの場面でも誰もが笑顔いっぱいでした。部屋の中ではどんな話をしたのでしょうか？こそこそと話したことも思い出になったのではないのでしょうか。また、誰かが気分が悪くなったときも素早く先生に教えてくれました。ケガをした人のそばに付き添ってくれた人もいました。自分だけが楽しいのではなく、他のみんなも楽しむために行動することができていました。



今日から

以上の成長できたことはこれからの日々で継続しましょう。そして宿泊研修ではっきりとした課題はこれから丁寧に、確実にクリアしましょう。解散式でも伝えましたが、先生たちが求める71期生の姿はもっと高いところにあります。そしてそれは決して届かない目標ではありません。ひとつひとつ丁寧に積み重ねましょう。

最後に

当日は朝早くからお子さまを送り出していたり、お弁当を作っていたり、また2日目にはお迎えに来ていただいた保護者の方もいらっしやったりと、ご協力いただきありがとうございました。71期生がルールを守り、大きなケガもなく帰ってこれたのは、宿泊研修に向けてご家庭で様々なお話をさせていただいたおかげと、感謝しております。今後も様々な学校行事などとおして、確実に71期生を成長させたいと考えております。その際には保護者の方々をお願いすることがあるかとおもいますが、なにとぞご協力いただけますようお願いもうしあげます。